

【用途:保健所、税務署その他これらに類する公益上必要な建築物】

「構造耐力上主要な部分の地震に対する安全性の評価の結果」欄の数値は、建築物の各階、各方向の最小のものを記載しています。

No.	建築物の名称	建築物の位置	建築物の主たる用途	耐震診断の方法の名称	構造耐力上主要な部分の地震に対する安全性の評価の結果	耐震改修等の予定		備考1 (耐震診断に係る補足)	備考2 (耐震改修に係る補足)
						内容	実施時期		
1	大泉町役場	邑楽郡大泉町 日の出55番1号	保健所、税務署その他これらに類する公益上必要な建築物						
	庁舎			一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2009年版)(鉄骨が非充腹材の場合)	$I_S/I_{S0}=0.90$ $C_{TU} \cdot S_D=0.26$	建替え	設計 令和4年 ～令和5年	R4基本計画策定 R5設計中	
	職員棟			一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_S/I_{S0}=0.56$ $C_{TU} \cdot S_D=0.35$				工事 令和6年 ～令和7年